

第 29 回みのわ未来委員会 会議要録

日 時：令和 4 年 11 月 7 日（月）15 時～17 時 00 分

会 場：産業支援センター 2 階研修室

参 加 者：委員 7 人（zoom 参加：沖村委員）

欠席 征矢委員、北原委員、柴委員、竹内委員

町長、事務局 4 人（企画振興課：唐澤課長、清水係長、桑澤、小松）

報道機関：2 者（長野日報社、みのわ新聞社）

1 開 会（唐澤企画振興課長）

2 町長あいさつ

- ・もみじ湖の交通対策としてマイカー規制を行い、観光客の皆さんはゆっくり観光していただくには良かった。予約制そのものの難しさもあったのでそのあたりは課題である。
- ・地域交通の課題解決としてデマンド型タクシー実証実験を行いました。みのちゃんバスから転換をしていくのか結論が出ていない。スクールバスのことも含めて検討を行っている。
- ・産業の面で言うと仕事はあるが人がいない。雇用は回復したが必要な人材が町内、周辺地域にいない。
- ・本日は、振興計画の評価について審議いただくのでよろしくお願いします。

【会長あいさつ(安積会長)】

箕輪町らしく進んでいくために検討していただきたい。

3 協議事項（進行：安積会長）

（1）箕輪町第5次振興計画の進捗と評価について（事務局説明）

個別計画の進捗と評価について

【基本計画の章ごとの評価について】

≪1.人のWa!が輝くまち≫

横谷委員)

常会加入率等の数字的な評価はこのままで良いと思うが、実務として毎年改善の検討はしているか？

唐澤課長)

毎年行政内で改善、検討をしている。

町長)

常会の加入率だが、核家族化、1人世帯が増えている。戸建と共同住宅(アパート)で分けたいと思っているが、抽出上難しい。担当部署へは算出指示を出している。

山中委員)

区の準組員が常会加入しているか分からない。戸建と共同住宅の数字は分けれたら良い。中原区だと80~90%は常会加入している。

清水係長)

戸建の90%を超えていることは分かっている。共同住宅を含めていくと60数パーセントになっていく。

山中委員)

そうなるこの目標値の設定を変えるのもありかもしれない。前期計画のときも話題になったがそのままになってしまっている。

事務局)

目標値の設定について再度検討、改善する。

山中委員)

SCアンケートは次回の実施予定はあるか。

清水係長)

SCアンケートは隔年でやるのは難しい。住民満足度調査のところで聞いていきたい。

安積会長)

ごみの関係はどういう状況か。

町長)

コロナでの外出抑制により、家庭のごみ排出量は増えている。

沖村委員)

常会加入率の改善について長野市でも自治会があるが、すべて義務化してしまうと入りたくなってしまいます。具体的考えはないがうまい仕組みができれば良い。

■異議なし

《2.支え合い、健やかに心豊かに暮らせるまち》

横谷委員)

国保医療費が高くなってきているのは、何か根本的な原因はあるのか。コロナでマスクをするようになり薬局の売上は下がっている。こういった状況で医療費が上がるのは違和感がある。薬価が上がっていたりするのか。

唐澤課長)

国保加入者の層がどう動いたかも関係しているのかもしれない。医療費推移の分析は健康推進課と検討したい。

町長)

コロナで受診控えしていたところが復活してきた。人工透析の方でも影響がある、1人の増減で全体へも波及する。トータルで増えているのは高齢化の影響と見ている。

沖村委員)

医療費の比較はどここの年度と対比するのが適切なのか教えてください。

清水係長)

当初は2015年を基準値としている。

松澤委員)

団塊の世代は2025年までに年齢も上がっていくが、医療費はどうなっていくのか。

町長)

介護認定率はさほど変わっていない。認定率が高くなると町の歳出が増えていく。課題だとは感じている。

浦野委員)

国保医療費が大きく変わっていないのに、満足度調査の「安心して医療が受けられる体制づくり」の指標の数字が劇的に下がっているが、少し不思議に思う。

唐澤課長)

医療体制づくりの成果が出ているのかもしれない。

山中委員)

医療費が上がっているのは問題と思いますが、一方で頻繁に病院に行った方が大病しないのではとも思う。

■異議なし

《3.「家族になろう」といえるまち》

山中委員)

出生数の状況は。

町長)

出生数はR4年度は130人の見込み。コロナや婚姻数等も影響していると考えている。

■異議なし

《4.産業が輝き、働く場所に恵まれたまち》

横谷委員)

新規創業者の数値が「未確定につき不明」になっているが、開業者数は法務局に聞けば分かると思う。銀行の融資の件数の視点では楽々達成していると感じる。農業の関係は順調で良いと思うが。農地集積率はこれ以上下がることはなく達成されているのでは。

唐澤課長)

担当課に相談します。

松澤委員)

工業関係は統計で数字が出ているかもしれない。

■異議なし

《5.住みやすい都市基盤をみんなで作るまち》

石田委員)

目標値の「転入数(町関与分)」というのはどういうものか。

清水係長)

町の移住担当課で関わった人数のこと。

■異議なし

《6.学び合い、共に育てるふるさとのまち》

横谷委員)

施策の内部評価は順調なのに長期目標の「若年者の町内暮らし希望率」が最低になったのは理由あるか。

唐澤課長)

節単位目標と基本計画指標目標は調査対象が違っている。個別の目標達成と大きな成果へは繋がっていないのは課題と感じている。

町長)

ふるさと学習、キャリア教育は行っているが、若者の都会に行きたい気持ちが上回っている。直接的な問題は把握しきれていない。

安積会長)

若者は1回は都会に出たいと思う人が多い。ここに戻ってきたいと思う人も数字に計算できれば。

山中委員)

アンケートの文言は毎年変えているのか。

清水係長)

変えていない。

安積会長)

高校生は30%が地元就職をしている。ただ現状の高卒の就活は、企業への志望は1社しか選べない方法になっている。大阪市はそのルールを撤廃した。

沖村委員)

町事業と評価・指標のミスマッチがある。飲食店や娯楽施設の少なさはみんなで考えていかないといけない。スポーツレクを楽しむ施設は町でなんとかなるのではないか。

唐澤課長)

体育館の改修を進めていく。

石田委員)

箕輪町はイベントを行っている。ナイトウォークなど。レクリエーションとかがそういったイベントで娯楽施設等の少なさは解消されないか。

■異議なし

○質疑・意見等なし

→決議

(2) まち・ひと・しごと総合戦略の進捗と評価について（事務局説明）

《基本目標① 働く場所に恵まれたまちを持続》

沖村委員)

データの確認で町内進出企業の実績数が資料内で1社と3社になっている。どっちが正しいか。

唐澤課長)

確認する。→1社が正しい。

松澤委員)

町内進出企業というのは、どこを対象としているか。

唐澤課長)

町外から来た企業の数。

町長)

もっとありそうだが。

■異議なし

《基本目標② 関係人口の創出拡大、移住・定住対策の実施》

横谷委員)

町ブランド戦略構築事業は未実施だが、KPIが順調なら順調という評価で良いか。

唐澤課長)

順調で良い。

石田委員)

みのわっこチャレンジの考え方を教えてもらいたい。「新プログラムの構築」の進捗だが、プログラム数はどんどん増えていくのか。

唐澤課長)

累計なので初期で4つあって、それを1つ増やすかどうかの目標ということです。

浦野委員)

まちひとしごと総合戦略と振興計画はどういう関係か。

町長)

振興計画は全体の計画。総合戦略は2016年の法改正により、個別の戦略を立てることで町が交付金を得るためのもの。

■異議なし

《基本目標③ 出産・子育て施策の推進》

山中委員)

子育て支援者センター利用者数が目標よりだいぶ少ないが概ね順調なのはどうか。

清水係長)

数は少ないが、原課の判断でコロナ禍においては順調だったという評価

山中委員)

注釈を入れることはできないか。コロナで影響がある中で～的な。

清水係長)

検討する。

沖村委員)

スポーツ等交流の場創出事業については、ウォーキング等を入れていくと良いのでは。

■異議なし

《基本目標④ 町の暮らしやすさを未来へ》

浦野委員)

歩道の安全に関して、全国でトラックの子どもの隊列への突っ込むような事故があったが、町は要望に対する解決は把握されているか。

唐澤課長)

区から要望を挙げていただいております把握に努めている。

山中委員)

南箕輪村のようなスクールバスは考えているか

町長)

バスの課題は複合的。箕輪町は他市町村と比べ親が送ってきている割合が高い。

■異議なし

(3) 地方創生推進交付金の評価について (事務局説明)

沖村委員)

産業振興の分野は、住民満足度調査では重要度など高くないが、税収など考えると推進していただいたい。

■異議なし

(4) その他

○質疑・意見なし

4 その他 次回委員会予定 令和5年4月開催予定

5 閉 会